

新型コロナウイルス感染対策について（感染拡大中につき、さらに強化します） 2022.1改訂

釣師隊では、新型コロナウイルスの船内感染対策として下記の取り組みを実施しています。

- 船内スタッフ(船長・遊漁船業務主任者)は、乗船中は常時禁煙します。そしてお客様と対応する際はマスクを着用します。
- 6人が密着して寝ていた船室は、個室の仮眠室4室に改装。換気ファンにより顔の上からフレッシュな外気が入り足元から船外に排出！（要予約）
- 船倉を女性専用の個室寝台に転用できます。狭いですが化粧鏡なども設置。他サービスとセット料金(仕掛、サシエサ、ほか)です。(要予約)
- 換気設備がない操舵室は、感染経路不明とならないよう船長ほか特定の2名のみとします(希望者はお申し出ください。乗船回数が多い人から決定)
- 帰港後は清掃を徹底します。仮眠室の各個室、手すりなどをアルコール性クリーナーで清掃。特に枕は入念に消毒していますのでご安心ください。
- キャビン後部にアルコール消毒液を設置しています。いつでもお使いいただけます。
- トイレでは、汚れた便座に座らずに済むようにします。女性のお客様など便座に座る方は船長に清掃をご依頼ください。真水で便座を洗浄清掃します。
- 乗船名簿の回し書きを撤廃しました。予約時に全員の氏名・性別・年齢をお聞きして事前に印刷します。釣座のくじ引きも取りやめました。
- 冬は後部デッキに風よけカーテンとストーブを設置し、座っていただく場所を設けます。(注)風よけカーテンを留めている紐を勝手にほどかないでください。

お客様にもご協力をお願いします。

- マスクの着用にご協力ください。特に会話をする際はご配慮ねがいます。マスクを外して話しかけないようにしましょう。
- 釣座ではマスクを外しての喫煙はご遠慮いただき、喫煙される人は風下の人に許可を得てください。(船尾のスパンカー下で吸っていただく大変助かります)
- 航行中は個室仮眠室の暖房が使えないので、冬はひざ掛け毛布などを持参されることをおすすめします。
- 船首や船ペリで立小便は絶対ダメです。風下に小便の飛沫が飛んでくるのは誰もがイヤだと思いますので。
- トイレを汚してしまってどうすればいいか迷ったら、船長に申し出てください。ちゃんと掃除しますので。(くれぐれも汚しっ放しで逃げるのはやめてね)